

令和7年（2025年）5月13日

同志社大学社会学部と高島市及び高島市社会福祉協議会との

『連携・協力に関する協定締結式』および『記念講演会』を開催します

▼概 要

同志社大学社会学部と高島市は、これまでから同学部の教員が本市地域福祉計画策定委員会の委員長等を務めるほか、市職員が同大学の講義に参画する等の連携実績があります。これらを継続するとともに社会学部の学生が福祉実践を学ぶ場として地域連携等を進めることで、人材の育成と持続可能な地域づくりに寄与することを目的に、高島市社会協議会を含めた3者間による連携・協力に関する協定を締結します。

▼協定の内容

1. 職員及び学生と市職員の教育・育成、交流に関すること
2. 現地実習、フィールドワーク研究に関すること
3. 高島市の福祉施策の推進に関すること
4. 学生の就職、高島市の関係人口の拡大に関すること
5. その他、協定目的達成のために必要なこと

▼協定締結式

1. 日 時 令和7年5月27日（火）11時00分～11時40分
2. 場 所 高島市役所新館3階会議室7
3. 出席者 高島市 市長 今城克啓
高島市社会福祉協議会 会長 西村陽子
同志社大学社会学部 学部長 空閑浩人
4. 内 容 ①協定書への署名、②出席者あいさつ、③質疑応答

▼記念講演会

1. 日 時 令和7年5月27日（火）13時00分～14時00分
2. 場 所 高島市役所 新館3階 会議室10～12
3. 講 師 同志社大学社会学部 学部長 空閑浩人氏
4. 演 題 「ともに在って、ともに生きて、ともに育ち合う場をつくる
～人と地域にある希望を紡ぐ～」

▼問い合わせ先

- 所 属： 健康福祉部社会福祉課くらし連携支援室 （担当：清水）
○電話 番 号：0740（25）8120
○ファックス：0740（25）5490

同志社大学社会学部と高島市及び高島市社会福祉協議会との
連携・協力に関する協定締結 記念講演会

ともに在って、ともに生きて、 ともに育ち合う場をつくる ～人と地域にある希望を紡ぐ～



く が ひろ と
講師：空閑 浩人氏（同志社大学社会学部長）

日時：令和7年5月27日(火)13:00～14:00

会場：高島市役所 新館3階 会議室 10～12

事前申込不要（無料）当日会場にて受付

〈講師プロフィール〉 福岡県大野城市出身。同志社大学文学部卒業後、一般企業での営業職を経て、身体障害者福祉施設の職員として働く。その後、同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻に進学、福岡教育大学教育学部での勤務を経て、2004年4月より同志社大学で勤務。大学では、社会福祉・ソーシャルワーク関連の講義科目や実習科目を中心に担当。現在、日本ソーシャルワーク学会副会長、日本ソーシャルワーク教育学校連盟常務理事、京都府社会福祉審議会会長などを務める。社会福祉士 博士（社会福祉学）

著書は、『生活困窮者自立支援法自立相談支援事業従事者養成研修テキスト』（共著 2022年：中央法規）、『みんなでめざそう！地域づくりとソーシャルワークの展開』（共著 2021年：全国社会福祉協議会）、『ソーシャルワークの基盤と専門職（新 MINERUVA 社会福祉士養成テキストブック）』（編著 2021年：ミネルヴァ書房）、『自分たちで行うケアマネージャーのための事例研究の方法』（編著 2018年：ミネルヴァ書房）、『ソーシャルワーク論（シリーズ福祉を知る2）』（単著 2016年：ミネルヴァ書房）など。

《問い合わせ先》

高島市役所 社会福祉課 くらし連携支援室（担当：清水）

電話番号：0740（25）8120 ファックス：0740（25）5490